

2023年8月展示②：山の日

No.	書名	著者名	出版社	出版年
1	ビヨンド・リスク：世界のクライマー17人が語る冒険の思想	O'Connell Nicholas	山と溪谷社	2018
2	日本の山：究極の絶景ガイド	西田 省三	山と溪谷社	2015
3	レスキュードッグ・ストーリーズ = RESCUE DOG STORIES：南アルプス山岳救助隊K-9	樋口 明雄	山と溪谷社	2017
4	ブッシュクラフト：大人の野遊びマニュアル：サバイバル技術で楽しむ新しいキャンプスタイル	川口 拓	誠文堂新光社	2016
5	ブラタモリ = Buratamori 10 富士の樹海・富士山麓・大阪・大坂城・知床	NHK「ブラタモリ」製作班	KADOKAWA	2016
6	ブラタモリ = Buratamori 16 富士山・三保松原高野山 宝塚 有馬温泉	NHK「ブラタモリ」製作班	KADOKAWA	2018
7	サバイバル猟師飯：獲物を山で食べるための技術とレシピ	荒井 裕介	誠文堂新光社	2017
8	山グルメ	小雀 陣二	榎出版社	2014
9	カラー版里山を歩こう	今森 光彦	岩波書店	2002
10	日本アルプス：山岳紀行文集	小島 烏水	岩波書店	1992
11	山の旅 大正・昭和篇	近藤 信行	岩波書店	2003
12	山の霊力：日本人はそこに何を見たか	町田 宗鳳	講談社	2003
13	中世の高野山を歩く	山陰 加春夫	吉川弘文館	2014
14	災害と復興天明三年浅間山大噴火	孺恋郷土資料館	新泉社	2022
15	富士山を知る事典	富士学会	日外アソシエーツ	2012
16	河口湖・山中湖：富士山		昭文社	2022
17	アルプス氷河急行	池田 光雅	筑摩書房	1992
18	御嶽山噴火生還者の証言：あれから2年、伝え繋ぐ共生への試み	小川 さゆり	山と溪谷社	2016
19	山の伝説	青木 純二	大空社	1997
20	クマにあったらどうするか：アイヌ民族最後の狩人姉崎等	姉崎 等	木楽舎	2002
21	気象と天気図がわかる本しくみ・読み方・書き方：ビジュアル徹底図解	天気検定協会	メイツ出版	2018
22	図説滝と人間の歴史	Hudson Brian J.	原書房	2013
23	日本の火山ウォーキングガイド：魅力と脅威が伝わる22スポット	火山防災推進機構	丸善出版	2016
24	地震と火山と防災のはなし	楠城 一嘉	成山堂書店	2022
25	図説空から見る日本の地すべり・山体崩壊	八木 浩司	朝倉書店	2022
26	山火事と地球の進化	Scott Andrew C.	河出書房新社	2022
27	ツキノワグマ：すぐそこにいる野生動物	山崎 晃司	東京大学出版会	2017
28	鉄道とトンネル：日本をつらぬく技術発展の系譜	小林 寛則	ミネルヴァ書房	2018
29	秒速!山ごはん	萩原 浩司	山と溪谷社	2018
30	サルはなぜ山を下りる?: 野生動物との共生	室山 泰之	京都大学学術出版会	2017
31	激走!日本アルプス大縦断：密着、トランスジャパンアルプスレース富山～静岡415km	日本放送協会	集英社	2016
32	パラグライダー&ハンググライダーパイロットのためのthermal flying	Martens Burkhard	イカロス出版	2014
33	危険回避のための読図入門		地球丸	2016

No.	書名	著者名	出版社	出版年
34	登山者のための法律入門：山の法的トラブルを回避する	溝手 康史	山と溪谷社	2018
35	最新!登山の科学 = The science of mountaineering	山本 正嘉	洋泉社	2019
36	これでいいのか登山道：現状と課題	登山道法研究会	山と溪谷社	2022
37	山小屋クライシス：国立公園の未来に向けて	吉田 智彦	山と溪谷社	2021
38	冬期クライミング	ウインタークライマーズミーティング	白山書房	2018
39	十重大事故から読み解く山岳遭難の傷痕	羽根田 治	山と溪谷社	2020
40	山の天気のだまされるな!：気象情報の落とし穴を知ってますか?	猪熊 隆之	山と溪谷社	2016
41	富山県警レスキュー最前線	富山県警察山岳警備隊	山と溪谷社	2016
42	失われた、自然を読む力	Gooley Tristan	エイアンドエフ	2018
43	アウトドア六法：正しく自然を楽しみ、守るための法律	山と溪谷社	山と溪谷社	2023
44	賢治と鉱物：文系のための鉱物学入門 = Minerals and Miyazawa	加藤 碩一	工作舎	2011